



『さかだち』
星 淳 (建設新聞社)



デジタルカメラ賞
『スプラッシュ』
間瀬 晴之 (税 経)



『嫁入り舟』
笠井 忠宏 (日本工業経済新聞社)



『山肌に躍る影』(富士、御来光の下山にて)
菅野 雅雄 (福島建設工業新聞社)



『憩いの場』
青柳 正一 (交通毎日新聞社)



『地下へ伸びる「技術」』
荒木 勝己 (建通新聞社)



『^{こう}荒野^や一閃^{いつせん}』
才田 謙一 (北陸工業新聞社)



『静寂』
藤木 洋 (ドラッグマガジン)



『金属のお盆で静電気の実験』
長尾 康子 (日本教育新聞社)



『田舎町のウインドー (ザルツブルグ)』
猪熊 和子 (セメント新聞社)



『明日へ』
遠藤 博文 (産業新聞社)



『不思議の国に迷い込んだ二人』
佐野 耕太郎 (日本金融通信社)



『“専門紙”を読む』
水野 利秋 (国民健康保険中央会)

報道写真の三賞入選と

デジカメ作品、女性の進出に満足

占められたとある。



編集長 芳賀日出男

平成一一年に始まった「三賞」は、本誌の第10回大会、大きく伸び、需要も開いて、今年も三賞入選者が増え、私一人いれれば、写真部が忙しなくなる。今年も三賞入選者が、昨年より増え、私一人いれれば、写真部が忙しなくなる。今年も三賞入選者が、昨年より増え、私一人いれれば、写真部が忙しなくなる。



『川面に咲いた一夜の夢』
石井 あけみ (日本専門新聞協会)

今年も三賞入選者が、昨年より増え、私一人いれれば、写真部が忙しなくなる。今年も三賞入選者が、昨年より増え、私一人いれれば、写真部が忙しなくなる。



編集長 芳賀日出男



『光のつかい』
高瀬 光明 (日本工業経済新聞社)

今年も三賞入選者が、昨年より増え、私一人いれれば、写真部が忙しなくなる。今年も三賞入選者が、昨年より増え、私一人いれれば、写真部が忙しなくなる。



編集長 芳賀日出男



『雨降りの恐怖』
斎藤 猛 (日本流通新聞社)

今年も三賞入選者が、昨年より増え、私一人いれれば、写真部が忙しなくなる。今年も三賞入選者が、昨年より増え、私一人いれれば、写真部が忙しなくなる。

入選者のコメント

今年も三賞入選者が、昨年より増え、私一人いれれば、写真部が忙しなくなる。今年も三賞入選者が、昨年より増え、私一人いれれば、写真部が忙しなくなる。



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



編集長 芳賀日出男



『がニマット試験施工』
山崎 友啓 (福島建設工業新聞社)



『障害者に優しく、歩道をチェック』
長井 みちる (建通新聞社)

今年も三賞入選者が、昨年より増え、私一人いれれば、写真部が忙しなくなる。今年も三賞入選者が、昨年より増え、私一人いれれば、写真部が忙しなくなる。